

ネイティブペニシリウム属 α -ラマノシダーゼ

Cat. No. NATE-1164

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 熱安定性のアルファ-L-ラムノシダーゼ（ナリンギナーゼ、RhamA）は、末端のL（+）-ラムノースとラムノース含有グリコシドのアグリコンとの間の結合を切断する触媒です。この酵素はナリンギンに作用して非常に活性が高いですが、ヘスペリジンも基質としてもかなりの活性を示します。

別名 グリコシド加水分解酵素; RhamA; ナリンギン加水分解酵素; ヘスペリジン加水分解酵素; α -L-ラムノシダーゼ A; α -L-ラムノシダーゼ N; α -L-ラムノシドラムノヒドロラーゼ; EC 3.2.1.40

製品情報

由来 ペニシリウム属

外形 タンパウダー

EC番号 EC 3.2.1.40

CAS登録番号 37288-35-0

活性 >0.2 u/mg

保管・発送情報

保存方法 4°C